

2020年度 第50回北海道高等学校新人ソフトテニス大会  
兼  
第46回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会 北海道予選会開催要項  
開 催 要 項 (2020.12.25改訂)

1	日 時	2021年2月1日(月) 09:00～ 競技：予選トーナメント① 2月2日(火) 09:00～ 競技：予選トーナメント② 2月3日(水) 09:00～ 競技：予選トーナメント③ 2月4日(木) 09:00～ 競技：決勝リーグ 競技終了後、表彰式
2	会 場	北海道立総合体育センター(札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1) Tel 011-820-1703
3	主 催	北海道ソフトテニス連盟、北海道高等学校体育連盟
4	主 管	札幌ソフトテニス連盟、北海道ソフトテニス連盟高校部 北海道高等学校体育連盟ソフトテニス専門部 北海道高等学校体育連盟札幌支部ソフトテニス専門部
5	後 援	北海道教育委員会
6	チーム編成	(1) 監督1名及び同一学校に在学する6名～8名の選手、1名以内のマネージャーをもってチームを編成する。ただし、ベンチ入りの人数は、監督と選手(6名～8名)とする。マネージャーは入れない。 (2) 課程(全日制、定時制、通信制)ごとの生徒によるチームであること。
7	支部代表	男女とも、高体連ソフトテニス専門部専門委員会で決定した数とする。
8	大会使用球	ケンコー、アカエム、ダンロップの選択制とする。
9	競技方法	(1) 7ゲームマッチとする。 (2) ルール等は、公益財団法人日本ソフトテニス連盟(以下、日連という)ソフトテニスハンドブックによる。 (3) ダブルス3ペア対抗の点取法による予選トーナメントを行い、その後ベスト4による決勝リーグを行う。 (4) 予選トーナメント初回戦の試合は3ペアとも行い、以降は2点先取とする。 (5) 出場選手(登録選手6名～8名から3組)及びオーダーは試合毎に変更できる。 (6) 選手変更は2名以内とし、大会初戦の受付時に競技委員長へ届けること。なお、用紙は北海道ソフトテニス連盟HPよりダウンロードしたものを用いること。監督についても同じ手続きとする。*要職印 (7) 試合の進行等により競技方法及び進行を変更することがある。
10	組み合わせ	専門委員によるドロー会議で、同一支部が1回戦で対戦しないよう抽選で決定する。ただし、第49回北海道高等学校新人ソフトテニス大会1・2位のチームをシードする(予選免除)。また、ベスト4の支部をシードするものとする。
11	参加資格	(1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、本大会の参加資格を得た者。 (2) 北海道ソフトテニス連盟に登録している生徒であること。 (3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志のある者。 (4) 年齢は、平成14年4月2日以降に生まれた高校1、2年の者とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。 (5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は支部長の許可があればこの限りではない。 (6) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長が支障ないと判断した者とする。

		<p>(7) 参加資格の特例  (4) のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一大会 2 回限りとする。  なお、高等専門学校については第 2 学年までの 18 歳未満の者に限る。</p> <p>(8) 日連公認審判員制度の有資格者であること。ただし、道連公認審判員 3 級有資格者でも同様の資格として扱う。</p> <p>(9) 引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。  校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第 78 条に示された者) も可とする。</p> <p>(10) 原則、同一校で男女の監督を兼ねることはできない。</p>
12	申込期限 (納入期限)	2020 年 12 月 14 日 (月) ※大会申込みシステムにより申し込む事。また、期限までに参加料の入金も済ませていること。 <b>郵送申込みも同日とする。</b>
13	参加料	(1) 参加料 1 チーム 15,000 円 (当該年度日連会員登録制度登録者) ※日連会員登録制度未登録者 (2020 年度の登録をしていない者) は、1 人につき、1,300 円の参加料を加算する。 ※注意: 当該年度とは、大会開催月日における年度を指すので注意すること
14	申込方法	日本連盟、会員登録システム(メニュー画面の支部大会申込み画面)より申込してください。参加料もシステムで行い、入金してください。 また、各校ごとに北海道ソフトテニス連盟HPよりダウンロードした大会参加申込書を用い、下記宛にも郵送にて申し込みをしてください。*要職印 <b>(郵送の〆切日も 12 月 14 日 (月) 必着のこと)</b> 申込先 〒063-0833 札幌市西区発寒 13 条 11 丁目 3 番 1 号 北海道札幌琴似工業高等学校 西山 泰宏 宛 TEL 011-661-3251 「大会参加申込書在中」と表記すること。
15	参加選手 留意事項	(1) 所定の時刻までに受付を完了し、開会式には、必ず出席すること。 (2) 日連指定のゼッケンを着用し、四隅を止めること。 (3) ラケット (公認マーク添付)、シューズ、ユニフォームは、日連が公認したメーカーの製品を使用 (着用) することとし、シューズは、会場入口でインドア用のものに履きかえること。 (4) ベンチ入り指導者もテニス用の服装を着用すること。また、指定された監督章をつけること。また、監督章は終了後に返却すること。 (5) 日連会員登録証 (登録会員)、公認審判員ワッペン及びイエローカードを携行し、審判を担当するときは、原則ワッペンを左胸に着用すること。 (6) アリーナ以外でのボールを利用した練習は禁止です。 (7) 優勝校は必ず [持ち回り優勝旗] を持ち帰り、次年度の大会時に整備のうえ、責任を持って返還すること。 <del>(8) 「開会式」は「監督連絡会」終了後に行います。</del> <del>(9) 試合前日 (2/1) のメインアリーナ、及びサブアリーナでの練習割り当ては支部専門委員を通じて連絡します。</del> (10) 入賞校の写真については、北海道ソフトテニス連盟のホームページ掲載及び広報誌のためだけに使用させていただきます。なお、写真の掲載について不都合がある場合などは、お手数ですが広報担当者まで個別に連絡願います。 広報 IT 委員会 担当: 多田 mail: s_tada@cameo.plala.or.jp (11) ごみの後始末及び貴重品の管理は各校で責任をもって行うこと。 (12) 宿泊先の斡旋は行わないので、各自で取ること。 (13) コロナウィルス感染拡大防止のため、北海道ソフトテニス連盟が定める周知事項を遵守すること。*北海道ソフトテニス連盟ホームページに掲載 (14) コロナウィルス感染拡大により、要項に変更が生じることもある。 *変更が生じた際は、専門委員・高体連ソフトテニス専門部ホームページにより参加校へ連絡する。
16	全国大会 参加資格	男女とも 2 位までが愛知県名古屋市で行われる「第 46 回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会」へ出場できる。